



INDEX

1 新FD推進センター長よりご挨拶

2017年度より着任しました竹口圭輔FD推進センター長による就任の抱負を紹介します。

2 FD学生の声コンクール・FD川柳の実施

2017年度「FD学生の声コンクール」テーマ(キーワード形式)を紹介します。

2016年度から始めた「FD川柳」は今年度も学生だけでなく、教職員の応募も可能です。

3 授業の改善等に活用できる各種ツール・取組みの紹介

・学習支援ハンドブック

⇒初年次教育向け

・法政教員の輪

⇒授業の工夫の豊富な事例集

・アカデミック・サポートサービス

⇒ネイティブ講師による英語支援(リピーター続出)

・学生による授業モニター

⇒事前研修を受けた学生モニターによる学生視点の授業参観

(意外な発見があるかも)

発行:

法政大学
教育開発支援機構
FD推進センター

ホームページ
<http://www.hoseikyoku.jp/fd/>

問い合わせ先
学務部教育支援課
03-3264-4268
kyoiku@hosei.ac.jp

新FD推進センター長よりご挨拶

2017年4月よりFD推進センター長に就任しました経済学部の竹口圭輔です。どうぞよろしくお願いいたします。

法政大学にFD推進センターが設置されてから早いもので10年以上が経過しました。この間、当センターでは本学における学びの質向上を目指して、数々の事業を推進してきましたが、改めて、本学におけるFDの定義を見てみると、そこには次のように記されています。

『「自由と進歩」の建学の精神に基づく教育理念と教育目標を達成するためになされる、教育及び学びの質の向上を目的とした教員・職員・学生による組織的・継続的な取組みを、FD(Faculty Development)と定義する』。

一般に、FDが大学教員の教育能力向上を目指す取り組みと定義される中で、本学のFDでは教員のみならず、職員そして学生をも巻き込む形で活動している点に大きな特徴があります。

実際、これまでの取り組みをみても、「学生による授業改善アンケート」は言うまでもなく、「FD学生の声コンクール」や「FD川柳」を開催することで学生や職員からもFDに関するアイデアを募ってきました。また、職員の能力向上のためのワークショップ等を実施してきているほか、2016年度からは「学生による授業モニター制度」も実施しています。

もちろん、シラバスやGPCA(Grade Point Class Average:各授業において教員のつけた評価の平均)の有効活用に向けた提案、各種テーマのシンポジウム、フォーラム、ワークショップ等の開催、「法政大学教育研究」や新入生向け「学習支援ハンドブック」の刊行、「FDハンドブック」や「法政教員の輪」のウェブ公開、「アカデミック・サポートサービス」の実施、「授業支援システム」の改善検討、といった一般的なFD活動についても、これまでの経過の中で充実したものになってきています。

これら一連の活動は、当センターが抱える5つのプロジェクトが中心になってはいますが、各教授会・研究科等との緊密な連携・協力のもとに実施されていることは言うに及びません。

2017年4月からは、大学職員の能力向上を目指す、いわゆるSD(Staff Development)の義務化が始まるほか、授業改善アンケートのリニューアルや時間割の変更等、FDに直結する改革も予定されています。そのため、FD推進センターの役割と責任は引き続き大きいと言わざるを得ません。今後とも、各学部・研究科におけるFD活動の支援体制を充実させるべく尽力していく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



FD学生の声コンクール(学生対象)FD川柳(学生・教職員対象)

例年同様2016年度(第9回)FD学生の声コンクールの受賞作品を新聞形式にまとめて発行しました。学部窓口等に置いているほか、PDF版もFD推進センターHPにて掲載しています。大学という多様性に満ちた環境に身を置いて考えた素晴らしい作品ばかりですので、ぜひ一読ください。

URL: <http://www.hoseikyoku.jp/fd/contest/>

2017年度(第10回)FD学生の声コンクールのテーマ(キーワード形式)は「時間」and/or「可能性」です。受講生にお知らせください。

2016年度から始めた「FD川柳」は、今年度も学生のほか、教職員を対象に作品を募集する予定です。

詳細は7月に告知いたします。



法政大学 教育開発支援機構 FD推進センター

2016年度(第9回)FD学生の声コンクール
FD 学生の声コンクール 2016
Hosei University Student Opinion Competition for Faculty Development

2016年度(第9回)のキーワードは「時間」(出題)。

【未知と出会う】
【40年後の私】

FD 学生の声コンクール 2017
作品募集テーマ決定! 「時間」and/or「可能性」

授業の改善等にぜひご活用ください



■ 学習支援ハンドブック

初年次教育をサポートするために新入生を対象として作成している冊子です。法政大学の歴史、大学での学びに必要な情報、ノートの取り方、レポートの作成方法、文献・情報の収集方法等、新入生に知ってほしい情報をコンパクトにまとめており、初年次教育の教科書としての利用はもちろんです、2年生以上のレポート指導等にも、基本事項を確認させるのに便利です。

FD推進センターHPから必要ページだけのPDF版のダウンロードも可能です。追加してほしい内容や、授業での活用事例がありましたら、FD推進センターまで情報をお寄せください。



■ 法政教員の輪

～私の授業のひと工夫～

FD推進センターでは、授業をより良くするための工夫を教員間で共有することを目的に、「法政教員の輪 私の授業のひと工夫」のリーディング記事をホームページに連載しています。講義やゼミ、実験等の授業のなかで、他の教員にも応用できそうな事例を紹介しています。

2014年度から始めた本取り組みは、現在25号の記事までリーディングが進んでいます。何か授業運営のヒントになるかもしれませんので、ご参照ください。

■ アカデミック・サポートサービス

2017年度もFD推進センターは、教職員、大学院生を対象に、アカデミック・サポートサービスを3キャンパスで提供しています。アカデミック・サポートサービスとは、アカデミック・アドバイザー(英語ネイティブ講師)が、教職員・大学院生向けに英語についてのサポートを行うものです。事前予約制で、FD推進センターHPよりご予約いただけます。また、よく利用されているトピックをテーマとしたミニ講座も実施する予定です。ご活用ください。

★次のような内容についてアドバイスします！

- ・シラバスや教材等授業で用いる英語
- ・英語でのプレゼンテーション、話し方、発音
- ・Emailなど英文全般

これまで、自分で個人レッスンを契約して、資料のチェックや発音のチェックをしていましたので、大学でサポートしていただけるのは助かります。

一般的なネイティブの人にとって、自分の話や文章がどの程度説得力があるのか・ないのか客観的に判断することができました。

昨年度利用者の声

海外学会での発表内容を大幅に改善できました。

3キャンパスのグラウンジにてお待ちしております！

■ 学生による授業モニター (春学期)

まだ空き枠があります！

学生による授業モニター制度は、学生の視点からの意見を取り入れ、教員の授業や教育方法の改善に活かすための制度です。

事前研修を受け、制度の概要・目的を理解し、授業参観時のチェックポイント等を学んだ学生を、授業モニターとして、希望する先生方の授業に派遣します。モニター学生は、先生方の授業の進め方等(話し方、板書方法等)について、学生の視点から気が付いた点を専用のチェックシートを基にモニターし、結果を先生方に直接フィードバックします。

先生方がモニター学生からのフィードバックから得た気づきを、今後の授業改善等に役立てていただくことが本制度の目的です。

「今年度から法政大学の授業を担当。授業の進め方について履修学生の意見を聞きたいが、なかなか履修学生の本音が分からない」「授業全体の雰囲気、受講学生の様子について、客観的にみてほしい、モニター学生からの率直な意見を聞きたい」等、日頃思っている先生方はぜひご利用してみてくださいはいかがでしょうか。

利用者の声

授業内容ではなく、やり方に特化した詳細なフィードバックであり、単位取得というしがらみのない学生による率直な意見であり、初めて自分の授業を受講した学生の立場からみてもらえ、とても有意義な制度であった。

モニターの学生は、学部も年齢も違って、異なる角度からモニターとしての意見を出してくれたと思います。とても真面目で、集中して聴講していただき、またチェックシートにびっしりと書き込んでくれて、ただただ感謝。

モニターがいることで、ふだんよりも緊張感を持って授業に臨むことができました。細かな点まで注意深くモニターリングしてもらえたのはありがたい。

